

フロム あらかわ



荒川砂防出張所からのお便りです。

No. 6



川上第1砂防堰堤の補強工事状況です



☆目的

川上第1砂防堰堤は造られて(昭和21年)から60年経過しており、老朽化した堤体の安定性向上を目的に補強工事を実施するものです。

☆工事内容

堤体と基礎岩盤をボーリングで削孔した後に、鋼管杭(径45cm 9m×5本)を立て込み、鋼管杭の内側、外側をコンクリート等で固めて堰堤と一体化し補強します。



川上第1砂防堰堤(全景)
昭和21年完成。粗石コンクリート造り
(自然石とコンクリートの混合)



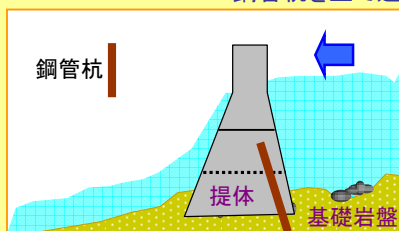
鋼管杭を立て込んでいる状況



堤体に立ち込まれる鋼管杭



ボーリング作業用のやぐら



鋼管杭の入る位置(図)



鋼管杭 φ45cm, 長さ9m×5本

荒川遊砂地第3床固工事も順調に進んでいます!



1

施工中



2



3

施工後



4

荒川遊砂地の第3床固工事は順調に進んでいます。本工事は荒川の河床安定をはかり、河川の流れを整える事で土砂災害の発生を防ぎ下流流域への被害を食い止めます。

- 1 床固本体と垂直壁を施工中です。
- 2 床固本体です。
(完成後この本体の上を川が流れます。)
- 3 8月末現在の床固工事現場です。
(①の写真と同じ工事箇所です。)
- 4 遊砂地のあちこちに大変大きな岩石が点在しています。洪水時に上流より流れてきたものです。

荒川の源流部にある幕滝を知っていますか

荒川の源流にある幕滝は標高1,300m付近にあります。滝の高さは約30mで切り立った岩肌を一気に落ちる様子はまさに圧巻です。また幕滝に向かう遊歩道は原生林に覆われ、夏場でも涼しさを肌を感じることができます。秋は一面、紅葉も楽しめます。

川のせせらぎと鳥のさえずりを聞き自然を堪能しながら遊歩道を歩いて幕滝までいかがですか？



約20分 遊歩道を進みます・・・。



すると！



目の前に迫力ある幕滝全景が！(^▽^v

『幕滝に行きた～い(´。`)』と思った方は

幕川温泉（福島市街から車で約1時間）から遊歩道を進むこと約20分程で幕滝に到着します。

遊歩道が整備されていますが、滑り易い箇所もあるのでトレッキングシューズなど滑りにくい靴で行かれる事をオススメします。



**土砂災害が多発しています。
こんな前兆現象があったら注意です！**

全国各地で土砂災害の被害が相次いでおります。

長時間に渡り雨が降り続いた場合、地盤がゆるみ災害が起こりやすくなります。

もし下記のような現象が身近でありましたら、土砂災害発生可能性があります。十分注意して下さい。



・がけに割れ目が見える



・がけから水が湧き出る



・がけから小石がばらばら落ちてくる
・がけから木の根が切れる等の音がする



・沢や井戸の水が濁る
・地面にひび割れが出来る
・斜面から水が噴き出す
・家や擁壁に亀裂が入る
・家や擁壁、樹木や電柱が傾く



・山鳴りがする
・急に川が濁り、流木が混ざっている
・雨が降り続けているが川の水位が下がっている
・腐った土の臭いがする

(※注意※ これらの現象はあくまでも目安であり、必ずしも被害が生じるという事ではありません)



福島河川国道事務所のHPでは防災情報や阿武隈川水系の川の水位や雨量などの情報を随時見ることが出来ます。ぜひ活用して下さい。

〒960-2156 福島県福島市荒井字地藏原甲2-14
国土交通省 福島河川国道事務所 荒川砂防出張所
Tel. 024-(593)-0831 (直通)
福島河川国道事務所HP <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>



ご意見、ご感想、砂防に関する問い合わせ等ございましたら、ぜひお寄せ下さい！ (平成18年9月作成)